

パリジェンヌに学ぶ！最愛ライダースジャケットの着こなし方と選び方



前は[パリジェンヌ流のVネックニットの着こなし方](#)についてお話ししました。

今回はパリスタイルに辛口スパイスを添える「ライダースジャケット」について語ります。

パリジェンヌをクールに演出する存在



パリジェンヌが愛するアウターのひとつに**ライダーズジャケット**があります。フランスでは**Blouson biker(ブルゾンバイカー)**

と呼ばれ、パリモードを彷彿させるブランドショップではたいてい見かけます。定番のデザインは襟元がダブルになったハードなタイプで、それが彼女たちの着こなしを一際クールに演出するのです。

また柔らかいレザーは着込むほど体に馴染み、愛着のある1枚となっていくのが特徴。イメージ的には秋冬のアイテムですが、春になっても1日の温度差が激しいパリでは大変重宝します。ライダーズジャケットは決してリーズナブルなアイテムとはいえません。しかし、ひとつのアイテムを長く大切に着るパリジェンヌにとっては、長い目で見ると決して高くないのかもしれないね。

1 (アイ) ラインシルエットを作るパリジェンヌ



ライダースジャケットは、体にフィットさせて着るもの。パリジェンヌもジャストサイズのを素敵に着こなしていますよ。冬はシックな色のニットの上に羽織ってスキニーデニムを合わせ、スニーカーやショートブーツとコーデするのが一般的。オールブラックコーデはもちろん、足元だ

けに白や

キャメルカラーを

利かせてポイントを作ることも。ま

た着こなし全体を見ると**1 (アイ) ラインシルエット**

ですっきり、無駄な広がりがない

ありません。上半身がコンパクトなら**華奢に見えますし、脚長効果も狙える**のです。

日本人は「トップスがタイトなら、ボトムスでボリュームを出すとバランス良く決まる」という

ように、ライダーズジャケットにフワッと広がるロングスカートを合わせたりします。また甘辛ミックスでスイートな雰囲気プラスすることも。春ならパステルカラーのフレアスカートやプリーツスカートといったところでしょうか。

パリジェンヌ流の着こなしを真似たい場合

は、第一に**色のトーンを抑える**

ことをおすすめします。もしフェミニンなコーデに仕上げたいなら、ダークカラーやプリント柄の膝丈ワンピースに羽織ると良いでしょう。これもパリらしいスタイルのひとつですよ。また足元にタイツと少しヒールのあるショートブーツをセレクトするとバランスよく着こなせます。いつもはエレガント

を好むパリジェンヌですが、ライダー

ズコーデでは基本的に「クール」

を貫いているよう。これが彼女たちの着こなし方なのですね。

パリジェンヌがお手本！ライダーズジャケットの選び方

彼女たちが選ぶ服のサイズはいつも**ジャストサイズ**

が基本です。しかし、私たちが思

うちょうど良いとは異なり、**ワンサイズ下**

なのです。理由は、シルエットの美しさが際立つということもありますが、自分自身をきれいに
見せることができるから。ハードなライダーズジャケットをただクールに着ているのではなく、
こだわりを持って選んでいるのです。

ライダーズジャケットを購入する際は、

いつものサイズとワンサイズ下の2点を試着してみてください。少し窮屈だと思っ
てもいいくらいがベストです。レザーは着ていると伸びてくるということを入れておいてください
ね。また袖丈が自分に合うものを選ぶことも大切です。長いからと折り返したりすると、
パリジェンヌなおしゃれが半減してしまいますよ。

またライダーズジャケットに憧れるけれど、着こなせるかどうかわからないから...と購入をため
らっているのであれば、フェイクレザータイプからはじめてみるのもおすすめです。今はクオリ
ティの高いものが、比較的リーズナブルな価格で揃います。

マイベストライダーズを見つけよう！

辛口アイテムをダークカラーで統一させる着こなしは、凛とした横顔のパリジェンヌにピッタリ。私たちも長く愛用できるマイベストライダースを見つけて、パリらしさの光るファッションを楽しみたいですね。次回はパリスタイルに近づくためのバッグ選びと、それを使ったスタイルアップ法についてお話しします。

執筆 KUMICO



オンラインフランス語学校
ENSEMBLE EN FRANÇAIS
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

